

- 1 会 議 名 議会基本条例推進協議会
- 2 日 時 令和 3 年 7 月 20 日（火）
午後 1 時 30 分から午後 2 時 25 分まで
- 3 場 所 第 2 ・ 第 3 委員会室
- 4 出席議員 14 名
- 5 欠席議員 関戸郁文
- 6 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 7 会長あいさつ
- 8 報告事項

（1）令和 3 年度議会サポーターについて

鬼頭会長：今年度は新規で 14 名、内無作為は 13 名。半分に分けて説明会を行ったが、意識の高い方ばかりで、しっかり活動していただけたと感じた。再任は 3 名。説明会で気が付いた事はあるか。

（発言する者なし）

鬼頭会長：説明会が少し長くなってしまったが、資料を簡略化してわかりやすいものに作り替えていきたい。

（2）その他

特になし

9 協議事項

（1）議会サポーターとの意見交換会（7 月 3 日開催）を終えて

鬼頭会長：梶谷議員に記録書をまとめていただいた。内容について気が付いたところがあれば、加えていきたい。意見交換会では様々な意見が出た。議会基本条例のほうで取り上げたい。身近な話題が多く、草の問題とか、道路の問題とか、桜まつりのあり方についてもご指摘いただいた。また、聞き取りづらい事があったため、次回から意見交換会ではマイクを用意したいと思う。

梶谷議員：（記録書について）細かい点は省いてしまった。

大野議員：市議会サポーターの説明会もマイクが必要。

鬼頭会長：無作為で毎回 10 人前後の応募があるので、今後もこんな形になるであろうから、応募のあり方についても検討していきたい。

木村議員：サポーターとの意見交換会の中で、この記録書がサポーターの方に渡っていない状況があったので、しっかり行き渡らせてほしい。

鬼頭会長：文書で送った方がいいか。HP には掲載しているが、要望があれば文書で送る。

(2) 議会改革検討事項及びチーム編成について

鬼頭会長：正副会長で大きく3つの項目をまとめた。サポーター制度の改善、ふれあいトークの改善、議会広報。今後のチーム編成も含め、何か意見はあるか。

大野議員：SNSについて、Facebookは45歳位からしか使っていない。LINEのほうがいいが、1市1アカウントなので、岩倉市の公式LINEに載せてもらい、周知するほうがより効果的ではないか。

黒川議員：先々へつなげていくという意味で、今年50周年記念のイベントを議会として色々考えており、昨年、クイズ形式の子ども議会について話し合っていたが、時間が足りないということで止めてしまったがもったいない。検討事項の2. ふれあいトークの改善の中で、コロナ収束後、子ども議会とか、高校生議会、あるいは犬山市の行っているフリースピーチ、市民が参加出来る交流を検討してはどうか。

鬼頭会長：もう一度新しいチームで出来たらいい。意見はないか。

(発言する者なし)

鬼頭会長：ICTチームは片岡議員で進めていく。もう1チーム、今年も市民参加という形のチームで、サポーターとふれあいトーク。広報は広報委員会に付属することになる。

木村議員：基本的に広報委員会で検討する内容だが、兼務の委員もおり重荷にならないか。

鬼頭会長：新しいチームを作るというよりも、広報委員会中心で、ICTチームがヘルプとなるような形でよろしいか。

(発言する者なし)

鬼頭会長：チーム編成については、ICTチーム、市民参加チームの大きく2つに分かれる形でよろしいか。

(発言する者なし)

鬼頭会長：メンバー構成は再編するか、それとも、ICTチームは現在のメンバーに新たなメンバーを加える形か。議長は入らないため、7名ずつに分かれることになる。ICTチームは片岡議員にチーム長を引き続きやっていただき、市民参加チームはどうするか。ICTチームは現在4名で、BCPチームの方がどちらに入るのかという話。

(発言する者あり)

鬼頭会長：ICTチームは、チーム長が片岡議員で、メンバーは宮川議員、須藤議員、木村議員、梅村議員、谷平議員、水野議員。市民参加チームは、チーム長が大野議員で、メンバーは黒川議員、堀議員、梶谷議員、関戸議

員、井上議員、私。チーム編成が決まったので、9月議会の前に一度チームで集まって今後の方向性をお願いしたい。

井上議員：検討事項のサポーター制度の改善で、サポーターに対する議案の資料提供のあり方のところで、ご意見をいただきたい。議員が質問する際に、積算根拠資料のページ数を挙げているが、その資料が手元に無いということで、積算根拠資料を印刷するかどうかの話になった。ねらいとしては配布する必要はないと思っていて、議員が質問するときに、サポーターの手元の資料に配慮すべきではないか。決算書のページで質問したらどうか。

大野議員：質問時に予算書と積算根拠資料のページ数を言うのは、もともとそうになっている。ページ数が多いので、サポーターも市民も予算書だけでも追いつけられない。まして積算根拠資料を何ページと言われてもわからない。多分無理だ。質問の仕方というよりも、予算書何ページ、積算根拠資料何ページと、そんなのは当たり前のことなので、今までそう質問しているので何か問題があるかと言われても。積算根拠資料を見てそれがわかるかと言われてもそこまでわからないんじゃないか。普段からよほど読み込まないと。

井上議員：サポーターにそれをどう説明するのか。わかるわけがない等とは言いにくい。

木村議員：議員は、議会に示されている資料の中から質問が自由に出来るような状態でないといけない。大野議員の言われるように、予算書は何ページ、積算根拠資料では何ページと示す形で統一するのはそれでよいと考える。サポーターに配慮して質問を制限されるのは本末転倒である。言い方を統一して、サポーターに慣れてもらうしかない。

井上議員：そうした場合、積算根拠資料を印刷して置いておく必要はあるか。私は置かなくてもいいと思う。

木村議員：サポーターが必要とするならば、置くべきである。数は決めてその中で対応してもらえばいいのでは。

大野議員：A4で印刷すると文字が小さくて読めないのではないか。一定数あってもいいのかも知れないが、それでもっと大きくしてください等と言われても対応しづらいと思う。

鬼頭会長：そういった事も含めて、市民参加チームで議論して決定していただきたい。

（３）ふれあいトークの開催について

鬼頭会長：サポーターとの意見交換会は10月以降12月までに1回開催し

たい。議会報告会と意見交換会は、去年は市民活動支援センターでＺＯＯＭを使ってオンラインで意見交換会を行った。コロナの関係で集まるのは難しいので、今年もＺＯＯＭを使っての開催を投げかけようかと考えているが、どうか。

大野議員：恐らく 10 月末までに、遅くても 11 月末には一定年齢のワクチン接種が終了するだろうから、人数制限はしないといけませんが、ふれあいトークは普通に開催したほうがよいと思うので、ハイブリッド型はＰＣ操作が難しいので、10～11 月には実際に開催できるよう、市民参加チームで検討する。

鬼頭会長：大野議員の意見は、対面で行ってはどうかとのことであるが、その他に意見はないか。

片岡議員：基本的には対面の方がいいと思う。ただ、コロナが落ち着いた後でも、オンラインのふれあいトークも一つ選択肢として持っておいたほうが、選択肢を増やすという意味でいいのではないか。その辺も含めて市民参加チームで議論していただきたい。

大野議員：議会としてＺＯＯＭを購入してもらわないと。来年度予算化してもらわないと困る。

片岡議員：今後、視察対応とかにも使えると思うので、正規版を購入して議会として使っていくのが理想であるから、ＩＣＴチームでも調査する。

梅村議員：岩倉市のライセンスが議会でも使えるので、議会専用で持たなくてもそれで十分だと思う。ただ頻度が多くなり、他と重なって使えなくなるなら、議会専用で持つのも一つの方法である。一度確認した方がよい。

鬼頭会長：今年はできたら対面で開催するということによろしいか。感染の状況が分からないため、できなければＺＯＯＭで行う。決算議会の後の議会報告会については、11 月くらいであればできないこともない。ただ、今までの様な多人数では難しい。オンラインを使うのか、ＨＰで公開する、ビデオで撮影して YouTube で流すなどの方法があるが、ふれあいトークの持ち方を、市民参加チームで煮詰めてほしい。

（４）その他

鬼頭会長：今年の防災訓練は 9 月 26 日（日）である。内容については未定。

8 月の会議を経て、正式に決まるそうだ。団体が参加できる状況ならば、議会としても参加していきたい。決定次第報告する。また、議会の告知については、エレベーター内の掲示はできないが、1 F のエレベーター付近に看板等を設置するのは問題ないと、行政課からの回答であった。9 月議会から工夫できるように、広報委員会でいい案があればお願いしたい。

宮川議員：岩倉駅中央出口の北側、トイレの前の時刻表のあった所が空いている。駅長から、ボランティア募集の告知等に使えないかと、協働安全課と秘書企画課に打診しているが、半年経っても回答がない。今は権利者が誰もいない状況で、自由に使えるため、利用してはどうか。

鬼頭会長：駅西の階段を上った所の線路側か。広報で何か作成して宮川議員と相談してもらいたい。

大野議員：一つ提案したいが、BCPで普通救命救急の講習を行ったが、災害用マンホールトイレ設置の訓練を議会として一度も行っていない。災害時に議員も手伝えるように、9月議会後で涼しくなったら協働安全課に協力してもらい、訓練をしたいがどうか。他の市議会でも2年に1度行っているところもある。

鬼頭会長：コロナの状況も見ながら検討したい。

10 その他

鬼頭会長：次回は8月17日午後1時30分から。